

履修方法（ソーシャル・イノベーションコース 2012年度以降生）

1. 研究指導を希望する教員に相談の上、修了必要単位数表（下記、3の表）に従って計画的に履修すること。
2. 年間の登録単位数は46単位を限度とする。また、春学期および秋学期の登録単位数はそれぞれ32単位を限度とする（免許・資格関係科目の登録単位数は含まない）。
3. 修了必要単位数表

科目群（ ）は科目名		配当年次	学期	修了必要単位の内訳			合計
必修科目	導入科目	(総合政策科学入門) (ソーシャル・イノベーション研究入門)	1年次	春	4単位	10単位	10単位
	演習科目	(研究演習Ⅰ)	1年次	秋	6単位		
		(研究演習Ⅱ)	2年次	春			
		(研究演習Ⅲ)	2年次	秋			
論文・課題研究		修了予定年度					
選択科目Ⅰ	演習導入科目	(演習入門)	1年次	春		8単位以上	30単位以上
	第2演習科目	(研究第2演習)	1年次	秋			
	研究基礎科目	(政策研究基礎Ⅰ～Ⅳ)	1年次	春	2単位以上		
	基礎展開科目（SIコース）	(略)	1年次～		4単位以上		
	臨床展開科目（SIコース）	(略)	1年次～		2単位以上		
選択科目Ⅱ	研究基礎科目（政策研究コース）	(政策研究基礎Ⅴ)	1年次	春		20単位以上	
	基礎展開科目（政策研究コース）	(略)	1年次～				
	応用展開科目（政策研究コース）	(略)	1年次～				
	共通科目	(略)	1年次～				
選択科目Ⅲ	導入科目（図書館情報学コース）	(図書館情報学研究入門)	1年次	春			
	演習科目（図書館情報学コース）	(略)	1年次～				
	基礎展開科目（図書館情報学コース）	(略)	1年次～				
	応用展開科目（図書館情報学コース）	(略)	1年次～				
	他研究科設置科目	(略)	1年次～				
	関西四大学院単位互換科目	(略)	1年次～				

自由科目	免許・資格関係科目	免許・資格科目履修要項参照	修了単位には含まれない
------	-----------	---------------	-------------

※SIコース：ソーシャル・イノベーションコース

4. 必修科目

- ・ 導入科目：「総合政策科学入門」「ソーシャル・イノベーション研究入門」の4単位を履修すること。
- ・ 演習科目：「研究演習Ⅰ」（1年次秋学期）「研究演習Ⅱ」（2年次春学期）「研究演習Ⅲ」（2年次秋学期）の6単位を履修すること。
- ・ 論文もしくは課題研究を提出する年度に「論文」または「課題研究」を必ず登録すること。

※短期修了の場合は、下記の点に注意すること。

- ・ 1年短期修了の場合は、演習導入科目の「演習入門」が必修となる。同一指導教員の「演習入門」・「研究演習Ⅰ」の4単位を履修すること（「研究演習Ⅱ」・「研究演習Ⅲ」の履修は不要）。
- ・ 1年半短期修了の場合は、同一指導教員の「研究演習Ⅰ」・「研究演習Ⅱ」の4単位を履修すること（「研究演習Ⅲ」の履修は不要）。

<演習科目>

指導教員は選考を経て1年次の春学期中に確定する。

(研究演習Ⅰ)

- ・ 指導教員の担当する「研究演習Ⅰ」を履修すること（秋学期に登録すること）。複数クラスを登

録することはできない。

(研究演習Ⅱ、研究演習Ⅲ)

- ・同一指導教員の担当する「研究演習Ⅱ」・「研究演習Ⅲ」を履修し、年間を通じた論文指導を受けること。複数のクラスを登録することはできない。
- ・原則として、「研究演習Ⅰ」と同一指導教員の担当するクラスを履修すること。ただし、研究テーマの変更等、やむを得ない場合に限り「研究演習Ⅰ」から「研究演習Ⅱ」に進む際に「研究演習Ⅱ」の指導教員の承諾によって変更を認めることがある。

5. 選択科目

5-1 選択科目Ⅰ

- ・演習導入科目：「演習入門」は、1年次秋学期から始まる「研究演習Ⅰ」に備えて、各専攻分野の研究に必要な導入的な理論・方法論等を習得するプレ演習として位置づけられる科目であり、2クラス（4単位）まで登録を認める。ただし、修了必要単位に算入できるのは1クラス（2単位）までとする。
- ・第2演習科目：「研究第2演習」は、いわゆるサブゼミとして位置づけられる科目であり、「研究演習Ⅰ」と同時に指導教員以外のクラスを1クラス（2単位）に限り履修することが可能（修了必要単位数に算入する）。
ただし、「研究第2演習」の受講が修士論文作成等の研究を進めていくために不可欠であることを指導教員及び担当教員と十分に相談したうえで登録すること。
- ・研究基礎科目：2単位以上履修すること。
- ・基礎展開科目：4単位以上履修すること。
- ・臨床展開科目：2単位以上履修すること。

5-2 選択科目Ⅱ

- ・政策研究コースの研究基礎科目「政策研究基礎Ⅴ」、基礎展開科目、応用展開科目および共通科目の中から履修することができ、修了単位に算入することができる。

5-3 選択科目Ⅲ

- ・指導教員の指示により、図書館情報学コースの導入科目、演習科目、基礎展開科目、応用展開科目、本研究科以外の科目の中から履修することができる。ただし、修了必要単位に算入できるのは10単位（内、関西四大学大学院単位互換科目については8単位）までとする。

6. 論文・課題研究の取り扱いについては、下記のとおりとする。

指導教員の指示により、「論文」または「課題研究」のいずれかを選択すること。

〔論文〕

論文の審査および口述試験に合格することを修了要件とする。

論文を提出する者は、その提出する年度に必ず「論文」を登録し、提出する学期の所定の期日までに「論文題目届」提出等の手続きをとること（「履修の手引き」参照）。

〔課題研究〕

特定の課題についての研究成果の審査および口述試験に合格することを修了要件とする。

課題研究を提出する者は、その提出する年度に必ず「課題研究」を登録し、提出する学期の所定の期日までに「課題研究題目届」提出等の手続きをとること（「履修の手引き」参照）。

上記の「論文」から「課題研究」、または「課題研究」から「論文」への変更は、春学期に提出する場合は春学期の履修科目登録期間、秋学期に提出する場合は秋学期の履修科目登録変更期間にのみ認められる。

なお、ソーシャル・イノベーションコースでは、地域社会や企業・行政・団体等のフィールドにおけるワークショップや社会実験、社会实践を学生の主体的な企画・運営に基づき実施し、その結果を踏まえた論文または課題研究の作成をすることが求められる点に留意すること。

7. 「演習入門」・「他研究科科目」・「関西四大学大学院単位互換科目」については、修了必要単位数に含まれる上限を超えて修得した単位についてもGPAに算入される。 成績評価（GPA制度）については「履修の手引き」を参照すること。